

基調講演

拡張現実感技術を用いたモバイル型観光情報システムの可能性と今後の展開

○深田 秀実（小樽商科大学）

講演概要

近年、観光地では、スマートフォンやタブレットといったモバイル機器を用いて、観光者への適切な情報提供によって観光満足度を高めるための様々な取り組みが行われている。しかし、利用者からは、「モバイル端末の長所を活かし切れていない」などといった声も聞かれる。

本講演では、これまで指摘されてきた観光情報提供の課題解決を目指して提案された“モバイル型観光情報システム”に関する取り組みを紹介する。本提案システムは、拡張現実感（AR）技術を用いて、スマートフォンで撮影した観光マップ上の印刷写真画像に対して、それに関連する観光映像コンテンツを自動的に重畳表示させることで、スムーズな観光情報の提示を実現しており、今後、新たな観光サービスへの展開が期待される。

